

## 目指す児童像 材料や用具の特徴を生かして発想できる児童

### 実践1 「立ち上げれ！マイライン」

「曲げる」「巻き付ける」「伸ばす」「ねじる」などができるアルミ針金の特徴を生かし、自由な形を立体作品に表す題材。

【完成作品】



### 実践2 「かいたり、消したり、こすったり」

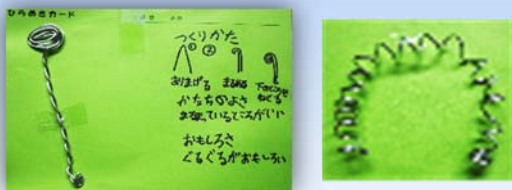
「描く」「こする」「消す」などができるコンテや消しゴムの特徴を生かし、表現方法を工夫して絵に表す題材。

【完成作品】



#### 加工方法や工夫点を表すひらめきカード

- ・気に入った形の針金を選ぶ。
- ・加工方法や形の面白さを記述する。



#### 「ひらめきカード」を使った言語化

試しの活動で気付いたことを図や言葉で表す活動

加工方法や表現工夫の意識化

#### 表現方法や工夫点を表すひらめきカード

- ・気に入った表現を窓付きのカードで選ぶ。
- ・表現方法、描いた形や線のよさを記述する。



#### アルミ針金の加工方法を試す活動の設定



- ・「曲げる」「巻き付ける」「伸ばす」「ねじる」などの加工方法を自由に試す。

#### 試しの活動

材料や用具を自由に試す活動

材料・用具の体験的な理解

#### コンテの表現方法を試す活動の設定



- ・「描く」「こする」「消す」などの表現方法を自由に試す。さらに、教師の意図的な声掛けで意識向上を図る。

#### 児童の実態

- 造形活動に意欲的
- 発想力の弱さ
- 表現工夫への意識不足

表現工夫を意識し、発想力を高めさせたい！！

#### 教師の願い

#### 成果 (◎) と課題 (○)

- ◎材料や用具に自由に触れ、様々な表現を試すことは、材料の特徴を理解し、加工方法や表現方法に気付くことに有効であることが分かった。
- ◎試しの活動で直感的・感覚的に表現したことを客観的に捉え、加工方法や表現方法の意識化を図るためには、気付いたことを言葉や図に表し、カード化したことが有効であることが分かった。
- 試しの活動で気付いたことをカードへ記入する際、記述する内容の視点を示すだけでは不十分である。実践2のように、試しの活動の中で、教師が意図的に声を掛けることで、より意識化が図れると考える。